

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】令和 4 年 4 月 5 日(2022.4.5)

【公開番号】特開 2020-157639(P2020-157639A)
【公開日】令和 2 年 10 月 1 日(2020.10.1)
【年通号数】公開・登録公報 2020-040
【出願番号】特願 2019-60574(P2019-60574)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01(2006.01)

10

B 4 1 J 11/42(2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/01 2 1 3

B 4 1 J 2/01 4 0 1

B 4 1 J 2/01 3 0 5

B 4 1 J 11/42

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 3 月 28 日(2022.3.28)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクを吐出する複数のノズルが第 1 の方向に配列される記録ヘッドと、
前記記録ヘッドに対し、前記第 1 の方向と交差する第 2 の方向と、該第 2 の方向とは反対
の第 3 の方向とに、記録媒体を搬送することが可能な搬送手段と、
前記記録媒体の単位領域に対しインクを吐出しながら前記記録媒体を前記第 2 の方向に搬
送する記録搬送と、前記単位領域に対しインクを吐出しながら前記記録媒体を前記第 3 の
方向に搬送する記録搬送とを、交互に行うことにより、前記単位領域の画像を複数の記録
搬送によって記録するように、前記記録ヘッドと前記搬送手段を制御する制御手段と、
を備えるインクジェット記録装置であって、
前記制御手段は、前記単位領域の画像を所定回数の前記記録搬送によって記録する第 1 の
記録方法と、前記単位領域の画像を前記所定回数よりも少ない回数の前記記録搬送によっ
て記録する第 2 の記録方法をと、を設定することが可能であり、
前記制御手段は、前記第 2 の記録方法において前記単位領域に対し前記記録搬送のそれぞ
れが行われる間の経過時間が、前記第 1 の記録方法において前記単位領域に対し前記記録
搬送のそれぞれが行われる間の経過時間よりも小さくなるように、前記第 1 の記録方法と
前記第 2 の記録方法を設定することを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記第 2 の記録方法における前記単位領域の前記搬送の方向の幅を、前
記第 1 の記録方法における前記幅よりも小さくすることにより、前記第 2 の記録方法にお
ける前記経過時間を前記第 1 の記録方法における前記経過時間よりも小さくすることを特
徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、記録媒体の種類に応じて前記幅を異ならせることを特徴とする請求項 2
に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

50

前記制御手段は、相対的に光沢性の高い第 1 の記録媒体における前記幅が相対的に光沢性の低い第 2 の記録媒体における前記幅よりも小さくなるように、前記第 2 の記録方法を設定することを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 5】

前記制御手段は、インクを受容する機能またはインクと反応する機能の少なくとも一方を具えるコート層を有する記録媒体における前記幅が、前記コート層を有さない記録媒体における前記幅よりも小さくなるように、前記第 2 の記録方法を設定することを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記第 2 の記録方法における前記記録搬送の搬送速度を、前記第 1 の記録方法における前記搬送速度よりも大きくすることにより、前記第 2 の記録方法における前記経過時間を前記第 1 の記録方法における前記経過時間よりも小さくすることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。 10

【請求項 7】

前記制御手段は、記録媒体の種類に応じて前記搬送速度を異ならせることを特徴とする請求項 6 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、相対的に光沢性の高い第 1 の記録媒体における前記搬送速度が相対的に光沢性の低い第 2 の記録媒体における前記搬送速度よりも大きくなるように、前記第 2 の記録方法を設定することを特徴とする請求項 7 に記載のインクジェット記録装置。 20

【請求項 9】

前記制御手段は、インクを受容する機能またはインクと反応する機能の少なくとも一方を具えるコート層を有する記録媒体における前記搬送速度が、前記コート層を有さない記録媒体における前記搬送速度よりも大きくなるように、前記第 2 の記録方法を設定することを特徴とする請求項 7 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 10】

前記記録ヘッドには、インクを吐出する複数のノズルが前記第 1 の方向に配列されて成るノズル列が、複数の色に対応づけて配置されていることを特徴とする請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 11】

前記記録媒体は、ロール状に保持された長尺の記録媒体であることを特徴とする請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。 30

【請求項 12】

インクを吐出する複数のノズルが第 1 の方向に配列される記録ヘッドと、
前記記録ヘッドに対し、前記第 1 の方向と交差する第 2 の方向と、該第 2 の方向とは反対の第 3 の方向とに、記録媒体を搬送することが可能な搬送手段と、
を備えるインクジェット記録装置のインクジェット記録方法であって、
前記記録媒体の単位領域に対しインクを吐出しながら前記記録媒体を前記第 2 の方向に搬送する記録搬送と、前記単位領域に対しインクを吐出しながら前記記録媒体を前記第 3 の方向に搬送する記録搬送とを、交互に行うことにより、前記単位領域の画像を複数の記録搬送によって記録し、 40

前記単位領域の画像を所定回数の前記記録搬送によって記録する第 1 の記録方法と、前記単位領域の画像を前記所定回数よりも少ない回数の前記記録搬送によって記録する第 2 の記録方法をと、が設定することが可能であり、

前記第 2 の記録方法において前記単位領域に対し前記記録搬送のそれぞれが行われる間の経過時間が、前記第 1 の記録方法において前記単位領域に対し前記記録搬送のそれぞれが行われる間の経過時間よりも小さくなるように、前記第 1 の記録方法と前記第 2 の記録方法が設定されることを特徴とするインクジェット記録方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

そのために本発明は、インクを吐出する複数のノズルが第 1 の方向に配列される記録ヘッドと、前記記録ヘッドに対し、前記第 1 の方向と交差する第 2 の方向と、該第 2 の方向とは反対の第 3 の方向とに、記録媒体を搬送することが可能な搬送手段と、前記記録媒体の単位領域に対しインクを吐出しながら前記記録媒体を前記第 2 の方向に搬送する記録搬送と、前記単位領域に対しインクを吐出しながら前記記録媒体を前記第 3 の方向に搬送する記録搬送とを、交互に行うことにより、前記単位領域の画像を複数の記録搬送によって記録するように、前記記録ヘッドと前記搬送手段を制御する制御手段と、を備えるインクジェット記録装置であって、前記制御手段は、前記単位領域の画像を所定回数の前記記録搬送によって記録する第 1 の記録方法と、前記単位領域の画像を前記所定回数よりも少ない回数の前記記録搬送によって記録する第 2 の記録方法をと、を設定することが可能であり、前記制御手段は、前記第 2 の記録方法において前記単位領域に対し前記記録搬送のそれぞれが行われる間の経過時間が、前記第 1 の記録方法において前記単位領域に対し前記記録搬送のそれぞれが行われる間の経過時間よりも小さくなるように、前記第 1 の記録方法と前記第 2 の記録方法を設定することを特徴とする。

10

20

30

40

50